

製品名: Di-Ras1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09990**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	22kDa

抗原情報

遺伝子名	DIRAS1
別名	DIRAS1; GBTS1; RIG; GTP-binding protein Di-Ras1; Distinct subgroup of the Ras family member 1; Ras-related inhibitor of cell growth; Rig; Small GTP-binding tumor suppressor 1
遺伝子 ID	148252.0
SwissProt ID	O95057
免疫原	抗血清はヒト DIRA1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 149-198

背景

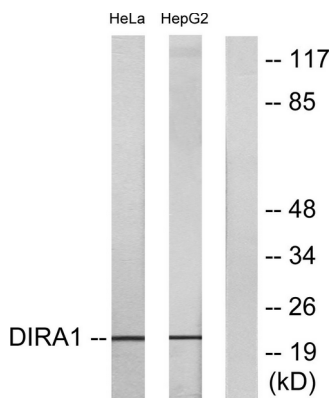
DIRAS1 は、機能的に多様な Ras (HRAS; MIM 190020 参照) 単量体 GTPase スーパーファミリーの明確なブランチに属します。

[OMIM 提供、2004年4月]機能: 低い GTPase 活性を示し、主に GTP 結合型で存在します。類似性: 小型 GTPase スーパーファミリー (Di-Ras ファミリー) に属します。組織特異性: 心臓と脳で高発現します。、

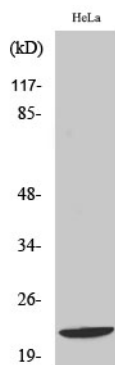
研究分野

-

画像データ



DIRA1 抗体を用いた HeLa 細胞および HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



Di-Ras1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析